

防災対応の訓練を実施



各分団に無線連絡する消防本部職員

市内の各消防分団の対応能力向上および震災警防体制の強化を目的とした非常招集訓練が、防災の日の9月1日実施されました。訓練では、巨大地震が発生したとの想定のもと、市消防本部からの無線連絡や緊急メールにより、各消防分団に非常招集を指示。指示を受けた各分団は津波到達予測時刻までに指定された高台等に退避し、訓練は混乱等もなく円滑に実施されました。



グラウンドに描かれた人文字



防災グッズの工作体験に参加する来場者

南海トラフ巨大地震の発生を想定して毎年実施している「小松島市総合防災訓練」が10月20日、芝田小学校（小田校長）で開かれ、同校に通学する児童をはじめ保護者や地域の方、関係機関など約750人が参加しました。

津波襲来を想定した地域住民による避難行動や訓練の最後に行われた同校児童と参加者による「SOSサイン」をグラウンドに人文字で描き、第24航空隊のヘリコプターが上空から確認するなどの訓練が行われました。

また会場にはさまざまな体験ブースも設置され、来場者らは災害の疑似体験をするとともに、防災に対する意識がさらに高まっていました。

第47回 小松島市体育大会総合開会式 体育振興に貢献した5名2団体を表彰



表彰された受賞者の方々

第47回小松島市体育大会の総合開会式が10月13日、市立体育館で開催され、式典では長年にわたり市の体育振興に貢献された方や全国大会で優秀な成績を収められた方など5名、2団体が表彰されました。（受賞されたのは以下の方々です。敬称略）

- 体育功労賞** 戎野賢（ソフトテニス連盟）
寺橋トヨ子（グラウンド・ゴルフ協会）
- 体育優秀賞** 黒田凜（陸上競技協会）
森下奏（卓球協会）
小松島ネクサスチーム
小松島Aチーム（ゲートボール協会）
成川龍我（日本拳法小松島連盟）

食の6次産業化人材育成セミナー 開催に関する協定を締結



協定書を手にする濱田市長と寺奥校長（右）

市と地元高等学校の連携のもと、食の6次産業化推進に資する人材育成セミナーを実施するため10月15日、市と徳島県立小松島西高等学校がセミナー開催に関する協定書を締結しました。小松島西高等学校で執り行われた調印式では、濱田市長と寺奥校長が出席しました。本協定により今後実施されるセミナーにおいて、食料産業の中核を担う人材の育成を目指します。